家庭数

狭山市立御狩場小学校　学校だより　年度末号

みかりば

♫ ほころんだ桜の花が、卒業や進級をお祝いしてくれているようですね！　令和5年3月24日

卒業おめでとう！　進級おめでとう！

校長　　野村　佐智夫

今年は桜の開花が早く、春めいた中での卒業式、修了式となります。早いもので１年が、令和４年度が終わります。学校の中で輝く存在だった６年生が、卒業証書授与式をもって、輝く未来に向かって旅立っていきました。最高学年として胸を張っている６年生。そして、その背中を「次は自分の番だ」という様子で見つめる５年生。自慢できる姿を子供たちが見せてくれていました。６年生に、これからの新生活に向けたメッセージとしてこんな内容の話を送りました。

人が生きていく上で、思い通りにいかないこと、困難なことも出てきます。ハワイで言い伝えられている、私が好きな言葉に「no rain, no rainbow　ノーレイン・ノーレインボー」というものがあります。「雨がなければ、虹はない」という直接的な解釈から転じて、雨は大変なこと、虹はいいことと読み替え、「大変なことがあっても、その後には、いいことが待っている」そんな意味になっているそうです。

これからの長い人生の中で、「どうしよう…。」と心の中に雨が降るような場面に、いくつも遭遇し、逃げ出したくなることもあると思います。雨の降り方も、しとしとと弱い雨が長く降り続くかと思えば、大きな被害が出るような強い雨が短時間に降ってしまうときもあります。心に雨が降っていると、「いつになったらやむんだろう？」という思いで胸がいっぱいになりますよね。そんなつらい時、しんどい時に、この言葉を思い浮かべてみませんか。止まない雨はありません。雨の後には虹が出ることを信じて、自分の心に傘をさして、あと少しだけがんばってみませんか。そしたらきっと、きれいな虹がかかりますよ。

このことは、１，２，３，４，５年生にも、話をします。新しい学年に向けて、今の学年のまとめを行い、希望をもって進級してほしいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様が見守り、支え、励ましてくださったおかげで、子供たちは一回りも二回りも成長することができました。心から、感謝申し上げます。

１年間、この「みかりば」をお読みくださり、本当にありがとうございました。